

平成28年度 福岡教育大学免許法認定講習 シラバス

授業科目名	英語学概論		
担当教員名	中島 亨		
単位数	2	授業形態	講義
免許法上の科目区分	教科に関する科目（英語学）		
授業の目標・概要	英語に関する歴史的・文化的背景をふまえるとともに、音声学・音韻論、形態論、統語論、意味論・語用論等の英語の教科指導に必要な言語学に関する諸理論の基礎的な内容を学修する。これらの学修を通じて、英語がもつ特徴に関する基礎知識を習得し、英語の教科指導に必要な視座を得る。		
学習指導要領との関連性	目標にある「言語に対する理解を深める」側面について、教師が知識として持ち、言語活動の設定や言語材料の教材研究などに活かす。		
授業で身につけるべき資質能力	<p>(1) 言語学の考え方をを用いて英語のことばの仕組みを理解すること。</p> <p>(2) また英語のことばの仕組みを記述（表現）することができること。</p>		
授業計画	<p>以下の計画は現時点での予定です。受講者の理解の状況に応じて変更することがあります。</p> <p>第 1 回 オリエンテーション・言語学の考え方 (1) 人間の言語の能力とは</p> <p>第 2 回 言語学の考え方 (2) 能力とその具現化の違い、規範文法と記述文法</p> <p>第 3 回 音声学・音韻論 (音の知識) (1)</p> <p>第 4 回 音声学・音韻論 (音の知識) (2)</p> <p>第 5 回 音声学・音韻論 (音の知識) (3)</p> <p>第 6 回 形態論 (単語の知識) (1)</p> <p>第 7 回 形態論 (単語の知識) (2)</p> <p>第 8 回 形態論 (単語の知識) (3)</p> <p>第 9 回 統語論 (文を作る知識) (1)</p> <p>第 10 回 統語論 (文を作る知識) (2)</p> <p>第 11 回 統語論 (文を作る知識) (3)</p> <p>第 12 回 意味論 (意味を理解する知識) (1)</p> <p>第 13 回 意味論 (意味を理解する知識) (2) 語用論</p> <p>第 14 回 英語史</p> <p>第 15 回 第二言語習得</p> <p>試験</p>		
教科書	なし		
参考図書	Radford, A., Atkinson, M., Britain, D., Clahsen H., Spencer, A. (2009) <i>Linguistics: An Introduction</i> (2nd edition). Cambridge University Press		
成績評価	試験 授業時間数の5分の4以上の出席がなければ、成績評価の対象となりません。		
授業時間外の学習について	指示します。		
関連 HP			
備考			